

【講演】

トンボの美の創作

- サイエンス面からの探求 -

7月22日(±)

13:30 - 15:00

誰師

田中 昇

理学博士(東北大学)
1988年~2002年 八戸工業大学 教授

トンボは水環境の指標生物となっています。

トンボは日本では200種以上、世界では5000種以上が発見・観察されています。環境保全のため、これらトンボの保護活動の一助になればとの想いでトンボの創作を行ってきました。

これまで創作してきた国内外のトンボ60点以上を、創作の資料とともに展示します。工学やデザインと聞くと難しく感じられるもしれませんが、 ものづくりの基礎として、科学の面白さを体感してみてください。

「ばんらぼ」ってナニ?

「ばんらぼ」は株式会社田名部組と八戸工業大学が共同で運営している『まちなかサテライトキャンパス』です。 SDGsに関連した環境意識の啓発とともに、大学の「知」を「地域とつなぐ」ことを目的とした場所です。



